

平成 28 年 6 月 7 日

大学関係者各位

第 36 回大学職員「人間ネットワーク」運営委員会

第 36 回 大学職員人間ネットワーク【7 / 2 東京】のご案内（案）

第 36 回大学職員人間ネットワークを以下のとおり実施いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催テーマ 「大学を創る、未来を創る」

講演：『大学史の原点と未来 ―不可視の未来を見据え、今何をすべきか―』

講師：寺崎 昌男 氏（東京大学・立教大学・桜美林大学 名誉教授）

開催日時 平成 28（2016）年 7 月 2 日（土）：～ （当日の詳細は次頁以降をご覧ください）

会場 東京家政大学（東京都板橋区加賀 1-18-1）

参加費 研修会（会員：無料 一般：1,500 円）

情報交換会（会員/一般：5,000 円）

※参加費は当日受付でお支払いください

※情報交換会後の 2 次会（費用別途）も計画しております

宿泊 宿泊は各自で手配をお願いいたします。

なお、宿泊場所については池袋駅近辺をお勧めいたします。

参加申込締切：「※受付は終了いたしました。なお今後の変更、追加等につきましては、
[hitonet_36\(@\)googlegroups.com](mailto:hitonet_36(@)googlegroups.com) までメールをお願いいたします。」

《第 36 回 開催趣旨》

予測困難な未来を見通し、今後の大学はどうあるべきなのか、現在我々は問われている。その問いに対して答えを模索する必要があるが、今だからこそ過去を振り返り、現在を評価し、未来を考えていかなければならない。最近、特に私学においては自校史の原点に立ち返り、現在の立ち位置を確認することがトレンドとなってきたが、そこから得られるものは大きいと実感している方も多い筈である。ただ問題はこの先未来に向けて「何をすべきか」であろう。

我々がおかれている大学の世界は、先人達が不可視の未来として描いていた大学像の延長線上にある。今を生きる我々は、未来をどのように描いていくのか、この問いに対してあらためて歴史から学び、未来を見つめる必要がある。そのヒントを得るべく大学史研究の第一人者として、また長い間高等教育を俯瞰的に見てこられた寺崎昌男先生にお話を頂戴する。参加者それぞれが、何らかのヒントを持ち帰ることができることが今回の最たる目標である。

講演の目的：大学の成り立ちや制度、取り巻く環境等の変遷を概ね理解し、現在の自分の立ち位置を確認することができること。予測困難な未来に向けたイメージが持てるようになること。

グループワークの目的：未来の社会を決定してしまうのが現在の自分たちの行動や選択であることに気付くこと。

本会は17年前、大学職員の学びの選択肢がさほど多くなかった時期に、「サロン」的な雰囲気と人とのつながりをコンセプトとして誕生しました。今回も、大学や教職員の枠を超えたサロンの中で皆様と創発的な学びの場を共有したいと思います。どうぞお気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

***** 開催詳細・お申込みなど *****

《推奨図書》

『大学自らの総合力 II』 東信堂 ¥2,400+税 を事前に読んでいただく事を推奨いたします。

《7月2日(土)》

東京家政大学での受付場所は、8号館4階ロビーとなります。十条駅より徒歩約8分。十条門ではなく、正門よりお入りいただけますと左手すぐです。

<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/about/access/tabid/99/index.php>



※8号館は、○赤丸で囲った建物です。

- 11:30 ~ 受付開始 (8号館4階ロビー)
- 12:00 ~ キャンパスツアー (希望者は受付前までお越しください)
- 12:45 ~ 会員総会 (~13:15)

◆第1部 研修

- 13:15 ~ 13:20 開会
- 13:20 ~ 14:50 講演
- 15:00 ~ 16:30 グループワーク
- 16:45 ~ 17:20 成果発表
- 17:20 ~ 17:40 講師講評・総括
- 17:40 ~ 18:00 閉会、写真撮影

◆第2部 情報交換会

- 18:30 ~ 20:30 東京家政大学16号館『Luce』
- 21:00 ~ 情報交換会2 (十条駅近辺で企画中)

《アクセス》

東京家政大学 11:30 ~

JR 埼京線（赤羽線）十条駅北口 徒歩 8 分 正門

<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/about/access/tabid/99/index.php>

東京家政大学学食「Luce」 18:30 ~ 20:30

16 号館学生食堂 『Luce』 青丸の建物です。



《オプションツアー7月3日(日)》

上野界隈で文化と歴史と芸術にふれ合ってください。上野の森には様々な施設があります。自由に見学いただき、昼食を共にします。費用は別途 5,000 円程度必要になります。

- ① 東京国立博物館…「社会」の教科書にのっているあの埴輪に出会えます。
- ② 国立科学博物館…恐竜好きの方にはたまりません！本物の忠犬ハチ公、南極観測隊のタローにも会えます！
- ③ 国立西洋美術館本館…ユネスコの世界文化遺産に登録勧告されました。
- ④ 不忍池と湯島天神、アメ横巡り

《参加申込》 「※受付は終了いたしました。なお今後の変更、追加等につきましては、
[hitonet_36 \(@\) googlegroups.com](mailto:hitonet_36@googlegroups.com) までメールをお願いいたします。」

●お願い 次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 参加者間の交流促進のため、資料として参加者名簿を配付いたします（項目は、所属大学名・部署名・氏名・メールアドレスです）。予めご了承ください。
- ② 会員の方は身分証になりますので必ず会員証をご持参ください。

問い合わせ先 大学職員「人間ネットワーク」
企画主幹：牧 裕也 [hitonet_36\(a\)googlegroups.com](mailto:hitonet_36(a)googlegroups.com)



【大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

我が国の私立大学においては、約半数が定員割れの状況に陥り、大学職員が激動の時代に対してどのように対処すべきかを、所属大学だけで解決していくには大変難しくなってきた。言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めていくことが不可欠であると考え、私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができる環境が必要であると 1998 年（平成 10 年）に有志私立大学職員により設立されたのが本会の始まりである。

私ども大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の国公私大、教職員の枠組みを超えて相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士が深く突っ込んだ意見交換をするにより自己啓発を促し、各人が自在にコントロールできる資源の一つとして「人的ネットワーク」を提供することが目的である。

今現在それぞれの大学において直面する問題は多様化してきており、自組織のみで思考し解決していくという状況ではなくなっている。日本の大学が、国公私大の枠組みだけでなく、大学間の垣根を越え真剣に議論し、共生する時代の到来であると考えた時、大学職員は大学職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の人的情報ネットワークが必要であり、そのために大学職員「人間ネットワーク」の存在が重要な位置づけとなってくるであろう。

故に多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかりとなればと考える。大学職員「人間ネットワーク」は、大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたい。

（2015 年 10 月）

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年 6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年 7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年 6月	甲子園大学	「入学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年 6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年 6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年 6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について 続)
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年 6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年 6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年 6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「ゆね」と「教育」』について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「ゆね」と「教育」』について考える PART 2』
第24回	岡山県	平成22年 5月	就実大学	「大学職員力」を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	「大学職員力」を考えるPART 2』
第26回	兵庫県	平成23年6月	大手前大学	「大学自主防災論」
第27回	東京都	平成23年12月	玉川大学	「大学職員の育成について考える -国立大学の事例からの考察-」
第28回	福岡県	平成24年6月	九州国際大学	大学の使命 第1弾 「学生の質保証のためのカリキュラム」
第29回	愛知県	平成24年12月	中部大学	大学の使命 第2弾 「大学職員道」-大学を変える、職員が返る-
第30回	大阪府	平成25年6月	追手門学院大学	大学の使命 第3弾 「学生課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割」
第31回	東京都	平成25年12月	国士舘大学	大学の使命 第4弾 「おちこぼれ大学職員」・「フールドカフェ」
第32回	福岡県	平成26年6月	九州大学（久橋キャンパス）	大学の使命 第5弾 「職員があらためて知ること・問うこと」
第33回	愛知県	平成26年12月	椙山女学園大学	大学の使命 第6弾 「わたしたち職員が「育つ」学びとは」
第34回	京都府	平成27年6月	京都学園大学	大学の使命 第7弾 「障がい学生支援と障害者差別解消法を考える」
第35回	広島県	平成27年11月	広島工業大学	大学の使命 第8弾 「学生の主体的学びへの支援」 「学びを促進する学習支援とアカデミック・アドバイジング」

関東 企画

7/3(日)9時～15時

悲劇の上野山



恩賜上野公園には、国立科学博物館や、国立西洋美術館、国立博物館、上野動物園など多くの見どころが集まっております。初夏の日差しは木漏れ日で心地よい森林浴にも。国立西洋美術館については今後世界文化遺産への登録が見込まれています（2016年5月イコモス暫定勧告！）。

オプションツアーの詳細は当日あらためます。
7月3日（日）の予定は、当日の朝 JR 上野駅公園口に現地集合し、上野公園を散策いたします。特に集団での移動はしませんので、好きなアクティビティをお楽しみいただくようにする予定です。

国立科学博物館は人気の恐竜博 2016 を実施しており、特別展示ブロックは混雑が想定されます。博物館等はまともに見学をすると昼食時間に間に合いませんのでお含みおきください。

昼食会場は、上野公園から離れ、アメヤ横町を経由し、御徒町の「上野 HAZE」台東区上野 4-1-3 仙家ビル B2 (050-7542-6261) となります（13時～予定）。

上野公園内、西郷隆盛像に 12 時集合となりますので遅れぬようにご集合ください。

ご案内はあらためて当日いたしますので、目安としてご案内いたします。

